

# E1 レイヤ1 のトラブルシューティング・フローチャート

## 目次

- [概要](#)
- [前提条件](#)
- [要件](#)
- [使用するコンポーネント](#)
- [表記法](#)
- [フローチャート](#)
- [関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、E1 レイヤ 1 をトラブルシューティングするために使用できるフローチャートを提供します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

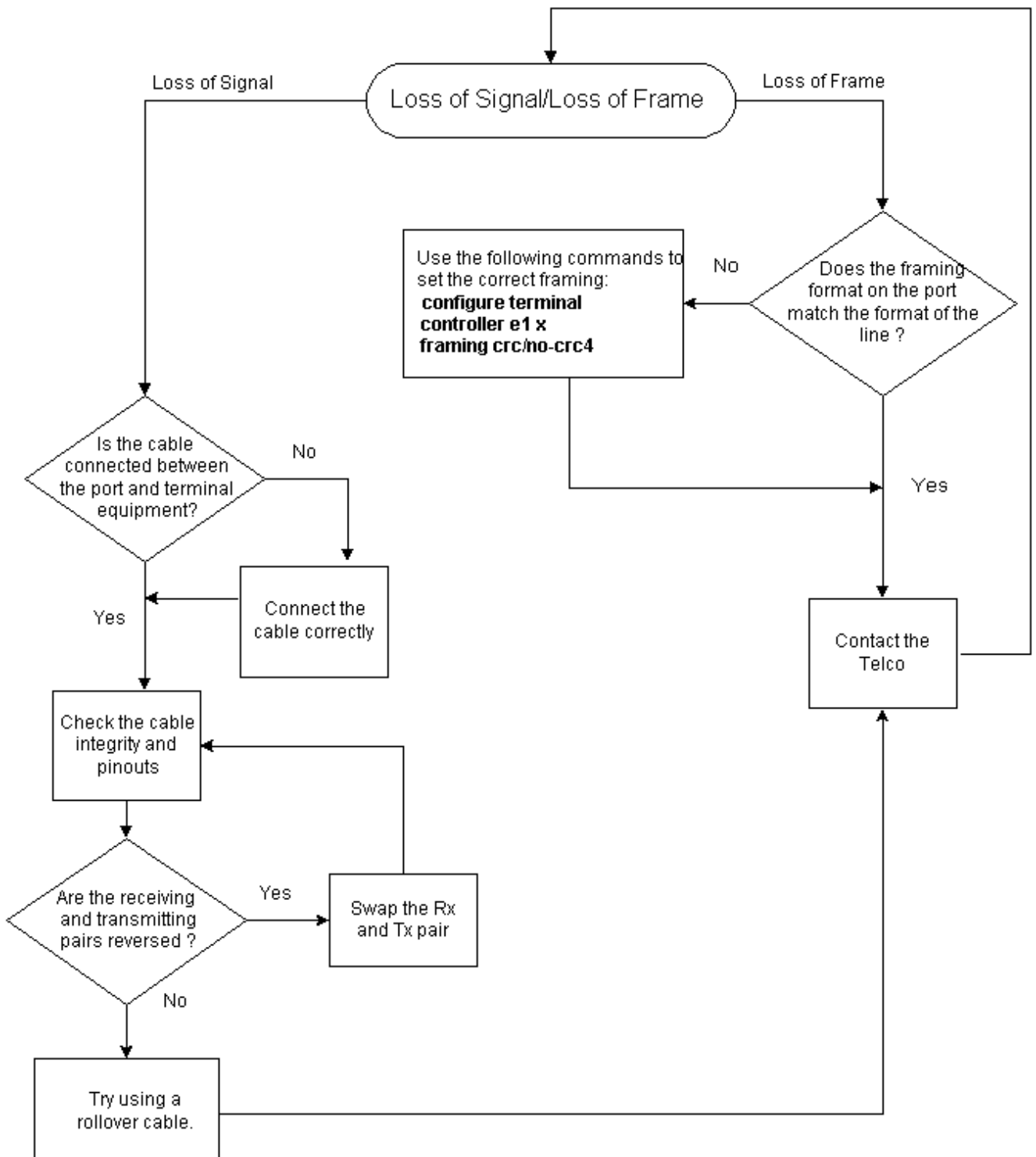
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## フローチャート

詳細を見るために、コマンド ボックスをクリックして下さい。



## 関連情報

- [E1 に関するトラブルシューティング](#)
- [E1 アラームのトラブルシューティング](#)
- [E1 エラー イベントのトラブルシューティング](#)
- [E1 PRI のトラブルシューティング フローチャート](#)
- [E1 回線のハード プラグ ループバック テスト](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)